



オレンジリボンをご存知ですか？



皆さんはオレンジリボンをご存知でしょうか？

2004年 栃木県小山市で、2人の幼い兄弟が虐待を受けた末、橋の上から川に投げ入れられ亡くなるという痛ましい事件が起きました。この事件をきっかけに、翌年、小山市の市民ボランティアグループ「カンガルーOYAMA」がオレンジ色のリボンを胸につけ、育児に悩む家族を支援し、子どもへの虐待をなくそうという運動を始めました。以来 オレンジリボンは虐待防止のシンボルとされています。

このオレンジリボンには2つの想いが込められているそうです。まず1つ目は“子ども虐待防止のシンボルである”ということ、そして2つ目は“自分の気持ちに気づくことは、子どもへの虐待防止につながる”ということ。

2006年からは「児童虐待防止全国ネットワーク」が総合窓口を担い、以降オレンジリボン・キャンペーンは全国展開されています。

さて、11月は児童虐待防止推進月間です。オレンジリボンが記されたポスターやチラシ等を目にする機会もあるかもしれません。自分の子育てを振り返るとともに、地域の子どもたちやその家族にほんの少し温かいまなざしを向けるきっかけにしてみたいはいかがでしょうか？

『助けての 小さなサイン 受け止めて』

～平成20年度「児童虐待防止推進月間」標語

関係機関のご案内

(能登北部管内)

子ども虐待に気づいた時の
相談・連絡先



石川県七尾児童相談所
0767(53)0811
24時間受付

輪島市福祉課
0768(23)1161

珠洲市福祉課
0768(82)7799

石川県能登北部
保健福祉センター
0768(22)4149
月～金 8:30～17:15
※ 夜間・休日の連絡は
石川県七尾児童相談所へ

穴水町健康福祉課
0768(52)3650

能登町健康福祉課
0768(72)2512

育児に関して悩んだ時は・・・ (電話相談一覧)

心の悩み全般

- 心の相談ダイヤル(石川県こころの健康センター)
076(237)2700 : 月～金 9:00～16:00

いじめの悩み

- 24時間いじめ相談テレホン
076(298)1699 : 24時間受付
- いじめ110番
0120(61)7867 : 24時間受付

子どもの急な病気

- 夜間小児救急電話相談(石川県医療対策課)
076(238)0099#8000
: 18:00～23:00

養育相談等

- あすなろ子育て広場(児童家庭支援センター)
0768(52)4141 : 24時間受付



お母さんのつばやき

3歳、6歳の子どもがいます。父親は仕事で子どもたちが寝てから帰宅する日が多く、ほとんど私と子どもたちだけでいます。最近の子どもは大人びた子が多いなあと思うのですが、我が子はどちらかと言うと自分の思うがままの行動をします。同じ年齢の子と比べると落ち着きがなく、親としてはハラハラしながら見えています。そんな状況で自分の心の中に余裕がある時はいいのですが、自分でも子どもたちに申し訳ないと思いつつも、怒鳴り散らす毎日です。先ほども書きましたが、落ち着きがないことも含め、寝ない・注意すると反発する・泣き声が私にとっては耳ざわりでイライラして、子どもに怒る自分がいます。私が怒るとさらに泣き余計にイライラもし、とても悪循環になっていると思います。毎日同じことを繰り返しているのに、全く直そうとしないこともあり、時々「今日は怒らずにしよう」と思いますが怒ってしまいます。その度に自己嫌悪に陥ります。

子どもはとても可愛いと思っています。多少の事は大目に見ているつもりなのですが、一度怒りだすと止まらない性格なこともあり、子どもにとってはとても迷惑なことだと思います。怒らずに接することができればと思うのですが・・・。(30代 母)

このお母さんと同じような環境で子育てに頑張っているお母さんは沢山いらっしゃると思います。「怒らないように・・・」と思いながら、ついつい声を荒げてしまい、ふと周りのお母さんを見ると上手に子育てをしているように見えます。自己嫌悪に陥る・・・。このお母さんのように、自分がどんなことにイライラしてしまうのか、自分を客観的に見つめることができるということはとても素晴らしいことだと思います。少し視点を変えれば、お母さんがイライラしてしまうのは、実は子どもだけが原因なのではなく、例えばお父さんが仕事に忙しいこと(それ以外のお父さんへの不満も含めて)や、「上手に子育てしなくてはいけません」という見えないプレッシャーがある(保育所や学校、おじいちゃん、おばあちゃんからの期待も含めて)など、子どもとは全く別のことが関係しているのかもしれない。また「大人びた子」と表現されるように、とてもお行儀が良いといいますが聞き分けが良いといいますが、大人が喜ぶように振舞える子どもさんも沢山いるので、実は子どもらしく好奇心旺盛で、元気な子と褒められるべき自分の子どもが、とても落ち着きのない子に見えてしまうということもあるのかも。子育てには確かに手間ひまがかかりますが、“大変”ではなく“楽しい”と思える環境づくりにお手伝いできれば・・・と思う今日この頃です。(スタッフ)

ご利用のご案内

子どもと家庭についての相談(電話・来所・訪問)

来所が難しい場合は訪問します。パソコン・携帯電話のメールでも相談できます
臨床心理士の対応は火曜日・水曜日・木曜日となりますので、あらかじめご予約下さい

地域啓発活動

子育てに関する講演会・学習会の企画や実施など

子育て支援短期利用事業のご案内

ショートステイや休日預かり事業等の利用受付

その他の地域子育て支援

子育てに関するサークルや団体の活動支援・会場の提供など

お気軽にお問い合わせください



電話 0768-52-4141

FAX 0768-52-4140

携帯メール kosodate.sweet@docomo.ne.jp

パソコンメール kosodate@sweet.ocn.ne.jp

ホームページアドレス www.tokinoen.com

(施設のご案内)よりあすなろ学園HPへ～**ブログ**も開設しました！)

住所 〒927-0035 鳳珠郡穴水町志ヶ浦15字1番地3

活動紹介

親の会 学習会(10/9)

穴水町の親の会「みらくる」では、サポートアムニティあらいぶの松柳治美さんを講師に子どもの「性」について学習しました。小さい頃から例えば清潔という面から自分の体について感心を持つことやプライベートゾーンを知る事の大切さ等を学びました。



親の会「みらくる」は毎月 第2木曜日に定例会を開いて、情報交換や勉強会を行っています。

すくすく教室

(ポータージョ教室)
第4木曜日開催中
今年度は予約が埋まっていますが来年度も開催の予定です。

編集後記

今回は助産師さんのメッセージに代えて、子育てに奮闘中のお母さんからのメッセージをご紹介します。もし、ご意見やご感想などありましたら、HP上の「陽だまり」や、ブログにてお聴かせください。また、HPあすなろ子育て広場からも機関紙「赤とんぼ」を閲覧できますのでお知らせしておきます。

すなやま

